



HAKUBA H.S. Report Channel

白馬高校レポートチャンネル

令和4年7月15日（第171号）

発行：白馬高校 教務係

TEL 0261(72)2034(代表)

ホームページも
ご覧ください⇒



白馬
高校

6月13日～15日 ブリティッシュ・ヒルズ研修

福島県天栄村にある「ブリティッシュ・ヒルズ」で、希望者を対象に2泊3日の語学研修を実施しました。霧に包まれた幻想的なロケーションに建ち並ぶ施設内の建物には、本国イギリスから移築されたものもあり、生徒は「日本なのに日本ではないみたいで不思議な気持ちになりました」と興奮している様子でした。施設内では常に英語でやりとりしなければならないため、初日のオリエンテーションでは日常生活で使う英語を学びました。



◇ ◇ ◇

2日目はチーム対抗のゲームや英語による劇の実演、スコーン作りなどのオールイングリッシュの体験型レッスンで、学年の垣根を越えて英語が得意な生徒が周りの生徒をサポートしている様子も見られました。

夜は“Challenge”という自由参加型の英語を使った活動に参加したり、施設内のパブでノンアルコールカクテルやバタービールを飲みながら外国の先生達と交流したりできるので、まさに英語漬けの日々を送ることができました。

◇ ◇ ◇

最終日は大ホールで一人ずつ先生から修了証を受け取りました。先生から一人ひとりにコメントをいただき、生徒も研修期間中に学んだ英語を駆使して頑張っやりとりしていました。以下生徒の感想です。

「英語だけだとどうしても相手に伝わらない時があったけど、焦らずに簡単な単語をとにかく言ってみよう！ジェスチャーや表情でなんとか伝えよう！と切り替えながら会話することができた」

「英語を使って人と話すことは楽しいと思った。英語でのアウトプットをたくさんしたことで、英語を話すことに対する抵抗がなくなった」

大変充実した3日間を過ごすことができ、生徒の英語学習のモチベーションアップにも繋がったのではないかと思います。



第71回しろうま祭を開催しました。今年のテーマは、コロナ禍でも生徒一人ひとりが輝き煌めくようにと、「輝ひかりきら ～ 耀煌めけ！～」になりました。3年ぶりの一般公開となった9日、10日には保護者をはじめ地域の方々が大勢足を運んでくださいました。各企画展示やステージ発表で、生徒たちは大勢の来場客を前にいきいきとした表情を見せていました。体育館下のスペースにご出店いただいたPTAの皆様による地域物産店と地域のお店のキッチンカーも賑わいに華を添えてくださいました。

各教室での企画展示は、それぞれが来場客を楽しませる工夫で溢れていました。中でも同窓生の皆様による地域展「我が青春の1ページ」では、貴重な品や写真の展示、懐かしい映像の上映などが行われ、本校の歴史を築いてきた同窓生の皆様の歴史が見事に紡がれていました。

地域、保護者の皆様に目一杯楽しんでいただけるよう、生徒たちが知恵とパワーを結集して創り上げたしろうま祭。ご来場いただいた方々にはきっと、輝き煌めく生徒の姿を見ていただけたと思います。



生徒会執行部による開祭宣言



全校制作の灯籠



スキー部の有志発表



2年B組の教室企画



八方太鼓による演舞



山岳部のボルダリング体験

運動会



ダンス部によるパフォーマンス